

JCB、デジタルガレージ、大日本印刷が NFC タグを活用した 新決済サービスを渋谷区デジタル地域通貨事業へ提供 ～カヤック、ポケットチェンジと協働し 2022 年中開始予定～

株式会社ジェーシービー（以下：JCB）と、株式会社デジタルガレージ（以下：DG）と、大日本印刷株式会社（以下：DNP）は、NFC タグ（※1）を活用した非接触型の新決済サービス（以下：NFC タグサービス）を渋谷区デジタル地域通貨事業へ提供いたします。

※1：NFCタグとは

近距離無線通信技術（NFC：Near Field Communication）に対応した非接触型の IC タグで、スマートフォンをかざすだけで情報を読み取ることができます。カメラを起動して焦点を合わせて読み取る操作を必要とする QR コードに比べ、「かざすだけ」という、より簡易な動作だけでサービス利用が可能になります。

NFCタグサービスとは

お店に設置された NFC タグにスマートフォンをかざすことで、WEB ブラウザが起動され、表示された画面で決済できます。お客様にて決済金額を入力する決済方法や表示されたメニューや商品から選択する決済方法等があり、店頭でカードを財布から出したり、決済アプリやカメラを探して起動したりする必要がありません。

また、本サービスは、DNP の「DNP NFC タグ認証プラットフォーム」を利用し、タグの複製、URL 情報の改ざんや二次使用等による偽造防止と不正使用防止を実現しています。利用者は安心してご自身のスマートフォンでの決済をご利用いただけます。



<NFC タグサービス構成図>



< 店舗様の NFC タグサービス導入メリット >

① 決済専用端末が不要

お客様のスマートフォンで決済いただくので、店舗側で決済専用端末を用意する必要がありません。また、電源や通信機器も不要です。これにより無人決済や今まで決済端末を置けなかったところにセキュアな NFC タグを設置することで決済が可能となります。

② サービス利用料は無料

NFC タグ、店頭掲示物などサービス開始に必要なものは無料でご提供いたします。

店舗でのご負担は、支払い方法ごとの決済手数料だけです。

※店舗スタッフが使用するタブレット、スマートフォン、PC 等の情報機器は別途ご用意いただきます。

③ WEB ブラウザの表示内容を個別カスタマイズ可能

ご利用店舗ごとにメニューを設定いただくことで、NFC タグを読み取った利用者のスマートフォンに専用のデジタルメニューを表示でき、テーブルオーダーとして注文業務を削減できます。

<NFC タグサービス概要>

お取り扱い決済手段	Apple Pay、Google Pay™ [登録により利用可能なカードブランド] JCB、American Express ※渋谷区デジタル地域通貨事業においては同通貨での決済機能のみ提供(2022 年中開始予定)
ご利用可能スマートフォン ※一部ご利用いただけない機種がございます	NFC リーダーを搭載したスマートフォン ※iPhone の場合、iPhone 7 以降、iOS 14.1 以降
お支払い形式	メニュー選択型、金額入力型、金額固定型 ※店舗管理機能にて加盟店毎に選択可能
店舗管理機能(アプリ)	決済完了 Push 通知音 / 売上実績 CSV ダウンロード メニュー設定 / 注文提供ステータス管理 / 代理注文登録 など
店舗管理機能 ご利用可能端末	Android OS 搭載のタブレット または スマートフォン ※iOS は 2022 年中対応予定
サービス利用料負担	無料 (NFC タグ、店舗管理アプリ、店頭 POP 等をご提供) ※店舗で情報参照するデバイスは原則店舗様ご負担となります ※別途各ブランドとの加盟契約による決済手数料がかかります

渋谷区デジタル地域通貨事業へのNFCタグサービスの提供

渋谷区は、コロナ禍において区民や来街者、企業、行政など多様なステークホルダーを巻き込みながら、渋谷区らしい持続的な産業振興を行っていくため、区独自のデジタル地域通貨事業の実施を決定しました。本事業委託の公募型プロポーザルにおいて、株式会社カヤック(本社:神奈川県鎌倉市御成町、代表取締役:柳澤 大輔、以下:カヤック)が選定されました。当社は、加盟店開拓・導入促進等の分野にてカヤック社との協働にて参画し、NFC タグサービスの提供を通じて同事業の発展に貢献してまいります。また、同事業にてキャッシュレス決済アプリ「ハチペイ」の開発は株式会社ポケットチェンジ(本社:東京都港区、代表取締役:青山 新、以下:ポケットチェンジ)が担っており、「ハチペイ」に採用されている同社のオリジナル電子マネーアプリを作れるプラットフォーム「pokepay(ポケペイ)」と NFC タグサービスの連携を実現いたします。

<渋谷区デジタル通貨事業概要>

- 1 発行者 : 渋谷区
- 2 媒体 : スマートフォンアプリ
- 3 対象ユーザー: 区民及び来街者
- 4 対象店舗 : 渋谷区内にある店舗
- 5 開始予定 : 2022 年中開始予定
- 6 ホームページ: <https://www.hachi-pay.tokyo>



<協働事業体制>



- 本プロジェクト統括・事務局 カヤック**
 - ・全体の進行管理・マネジメント、デジタル地域通貨事業の実施に係る戦略の立案、事務局運営 等
- 決済サービス開発 ポケットチェンジ**
 - ・アプリ機能要件の確定と開発・保守 等
- 決済サービス対加盟店対応 JCB**
 - ・加盟店開拓・導入促進業務、加盟店精算業務 等
- まちのコイン導入・加盟店スポット説明 カヤック**
 - ・地域コミュニティの活性化、ユーザー獲得プロモーション業務、区内企業/地域団体との連携 等

サービス提供の背景

日本におけるキャッシュレス決済比率は経済産業省の公表によると 2021 年度に 32.5%(前年度比 2.8%増)となっており、同省は 2025 年までに 4 割程度、将来的には 80%まで上昇させることを目指し推進されています。普及上の課題としては事業者側の負担があり、特に小規模店舗においては、決済専用端末のコスト負担がキャッシュレス決済の導入見送りの原因の一つとなっており、導入コストを抑えたキャッシュレス決済のニーズを多くいただいております。

今回提供を開始する NFC タグサービスは、こうした課題およびニーズに対して安価にキャッシュレス決済のインフラ提供を可能とするサービスとして企画したものになります。

参照:経済産業省 2021 年のキャッシュレス決済比率を算出しました

<https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220601002/20220601002.html>

会社概要

株式会社ジェーシービー

代表取締役会長兼執行役員社長： 浜川 一郎

事業内容：クレジットカード業務、クレジットカード業務に関する各種受託業務、融資業務、
集金代行業務、前払式支払手段の発行ならびに販売業およびその代行業

本社所在地：東京都港区南青山 5-1-22 青山ライズスクエア

会社 URL： <https://www.global.jcb/>

株式会社デジタルガレージ

代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO：林 郁

事業内容：決済事業、マーケティング事業、スタートアップ投資・育成事業、ならびにオープンイノベーション
型研究開発組織「DG Lab」の運営

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿南 3-5-7 デジタルゲートビル

会社 URL： <https://www.garage.co.jp/>

大日本印刷株式会社

代表者：代表取締役社長 北島 義斉

事業内容：情報コミュニケーション部門、生活・産業部門、エレクトロニクス部門からなる印刷事業

本社所在地：東京都新宿区市谷加賀町一丁目 1 番 1 号

会社 URL： <https://www.dnp.co.jp/>

株式会社カヤック

会社名：株式会社カヤック

代表者 代表取締役 柳澤大輔 貝畑政徳 久場智喜

事業内容 日本的面白コンテンツ事業

所在地 神奈川県鎌倉市御成町 11-8

会社 URL： <https://www.kayac.com/>

株式会社ポケットチェンジ

会社名：株式会社ポケットチェンジ

代表者：代表取締役 青山 新

事業内容：

- ・外貨等の現金小銭を国内外の電子マネーに変換する「ポケットチェンジ」端末サービスの開発・運営
- ・オリジナルの電子マネー発行プラットフォーム「pokepay(ポケペイ)」の開発・運営
- ・その他、ハードウェア・ソフトウェア・決済関連サービスの企画・開発・運営

所在地：東京都港区芝 4-3-5 3 階

会社 URL： <https://www.pocket-change.jp/>